

ふちゅう歴史散歩

Vol.85

約350年の時を経た
清瀧神社本殿



清瀧神社本殿



木鼻(絵様の彫りが浅い)



蓑束

至 本山工業団地

鵜飼公会堂
常福寺
清瀧神社

廣谷保育所
府中市民病院

鵜飼駅

清瀧神社本殿は、桁行三間(5・24m)、梁行二間(3・24m)の入母屋造りの建物です。棟札などの資料は残っていませんが、木鼻や蓑束などの建築様式から、江戸時代の17世紀中頃(1650～1680年)に建立されたものであることが分かります。県内でも数が限られる17世紀の建造物であることから、平成30年に市指定重要文化財となりました。

市内では市指定文化財の南宮神社本殿、鐘撞堂、隨身門と建立時期がほぼ同じ古い建物で、約350年の歴史を今に伝えています。

歴史フォーラムを開催!

演題「府中の近世神社建築の魅力について」清瀧神社本殿を中心に

とき 5月12日(土) 14時～

※事前申し込みは不要です。

ところ 鵜飼公会堂(鵜飼町302)

講師 広島大学名誉教授

三浦正幸さん

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

陸上部で頑張っています! 高校生編 その43



投稿者 (文と写真)

上下高校3年生
竹平奏太くん

私は上下高校の陸上部に入部して、長距離走で頑張っています。私が陸上を始めたのは中学校に入学してからです。始めてすぐの頃は、きつくてしんどくて嫌でたまりませんでした。でも練習を積み重ねていくうちに、タイムも伸び結果も出てきて、走るのがいつの間にか好きになっていました。高校に入り県大会へ行くと私より速い人たちがたくさんいて、もっと練習して速く走りたいと心の底から思うようになっていました。

そのために毎日学校へ早く来て、学校の周辺を自主的に走り始めるようになりました。そういう日々をもう二年近く続けていると、自然豊かな上下町の町に自分が溶け込んでいるような錯覚になってしまいます。私の今年度の目標は、県大会で入賞することですが、目標如何にかかわらず、これらもずっと走り続けたいと思っています。



平成30年5月1日(1236)号

広報ふちゅう

(毎月1日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

🌐 <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

公式SNS
facebook



府中市メール配信
サービス

